



第111期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

NOK株式会社 (証券コード 7240)





取締役会長
取締役社長

鶴 正 登

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここに、当社グループの第111期上期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の中間報告書をお届け申しあげ、当上期の業績につきご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申しあげます。

当社グループは、経営の基本として「技術に裏打ちされた独自性ある、

かつ社会に有用な商品を世界中で安くつくり適正価格で売る」ことにより高い収益力を持つ強い企業集団をつくりあげることが重要と考え、この考えに基づき事業経営を展開しております。

当上期の当社グループを取り巻く経営環境については、国内においては個人消費の伸び悩みや、円高による企業収益への影響が懸念されるものの、公共投資等の経済対策や設備投資の底堅い推移により、景気は緩やかながらも回復基調を維持しております。海外においては、米国経済は引き続き好調を維持しているものの、中国は景気減速基調が継続しております。

こうした状況の下、当社グループは将来を見据えて持続的に成長発展していけるよう、各種施策を推進してまいりました。

当上期の連結業績といたしましては、売上高は3,350億1千5百万円（前年同期対比12.7%の減収）、営業利益は113億2千6百万円（前年同期対比61.4%の減益）、経常利益は96億4千7百万円（前年同期対比71.9%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億9千4百万円（前年同期対比80.1%の減益）となりました。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、国内は引き続き緩やかな回復が続いていくとみられますが、中国経済の成長鈍化や英国のEU離脱による先行き不透明感等により、世界経済は予断を許さない状況であります。

シール事業では、国内での自動車需要の減少、および中国での小型車減税終了の影響により、自動車の生産台数は伸び悩むものと想定されます。その中で、海外の競合他社との競争激化が見込まれるため、営業・生産・技術一体となり、拡販の推進、省人化、最適地生産による生産体制の効率化に取り組むとともに、品質の向上についても引き続き取り組んでまいります。

電子機器部品事業では、スマートフォン市場の成長鈍化やハードディスクドライブ等の台数減少により、需要の伸び悩みが想定されます。また、競争激化による製品価格の下落や、季節的な需要変動の拡大等が課題となっております。これらに対応するべく、自動車向けの拡販を推進すると同時に、生産工程の自動化による生産体制の効率化に取り組んでまいります。

ロール事業では、事務機市場の成長鈍化、および競争激化による製品価格の下落により、販売の減少が想定されます。これらに対応するべく、営業・技術一体による競争力の向上により拡販を図るとともに、経営効率をより一層高めて収益力の向上を図ってまいります。

これらの施策を着実に実行して、持続的な成長を目指し、全グループ一丸となって邁進してゆく所存であります。

なお、当期の中間配当金につきましては、1株につき25円とすることといたしました。

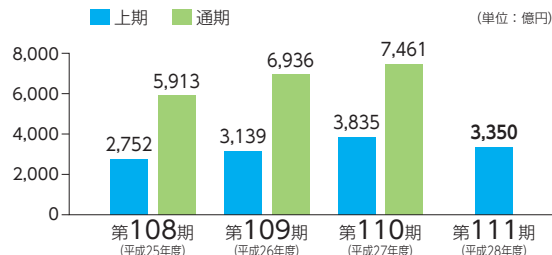
以上、当社といたしましては、今後も株主の皆様のご期待に応えるべく、鋭意努力してまいります所存であります。

株主の皆様におかれましては、当社グループを取り巻く環境と経営の方向、さらには私どもの決意の程に深くご理解をいただき、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

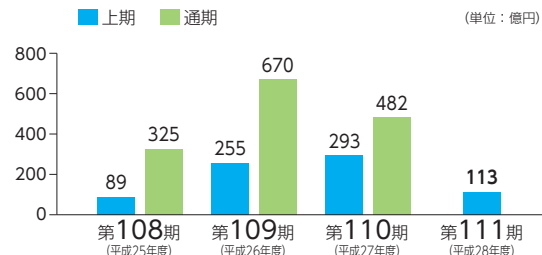
平成28年12月



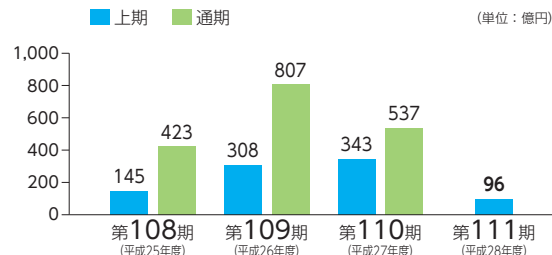
売上高



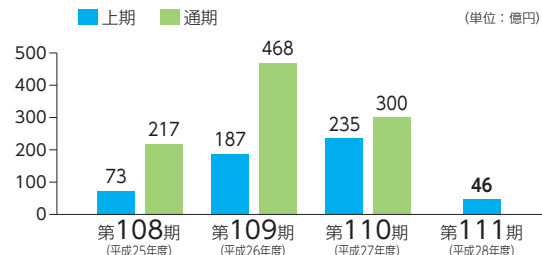
営業利益



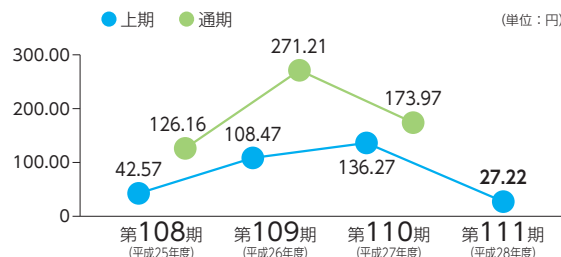
経常利益



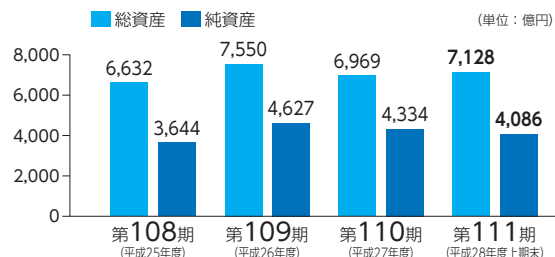
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



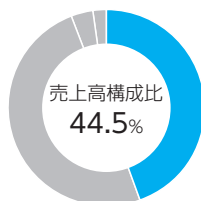
1株当たり上期(当期)純利益



総資産／純資産



本中間報告書に記載の金額および株式数は、表示単位未満を切り捨てております。また、比率は表示単位未満を四捨五入しております。



シール事業

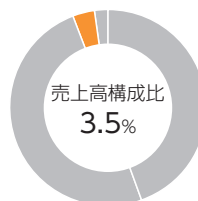
売上高	1,490億40百万円
前年同期対比	1.7% ↗
営業利益	157億17百万円
前年同期対比	10.1% ↗

自動車向けについては、国内での需要減少はあったものの、北米を中心とした海外での需要増加により販売が増加しました。一般産業機械向けについては、建設機械の需要に回復の兆しが見られ、販売は増加しました。

その結果、売上高は1,490億4千万円（前年同期対比1.7%の増収）となりました。営業利益は、増収により、157億1千7百万円（前年同期対比10.1%の増益）となりました。



オイルシール



ロール事業

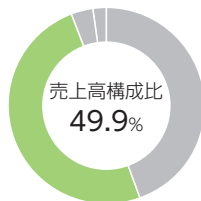
売上高	118億37百万円
前年同期対比	19.9% ↗
営業利益	5億91百万円
前年同期対比	35.7% ↗

プリンターの需要減少により販売は減少しました。

その結果、売上高は118億3千7百万円（前年同期対比19.9%の減収）となりました。営業利益は、販売の減少により、5億9千1百万円（前年同期対比35.7%の減益）となりました。



現像ロール・帯電ロール



電子機器部品事業

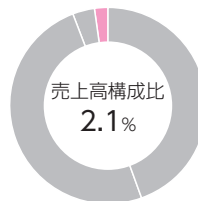
売上高	1,672億53百万円
前年同期対比	22.6% ↗
営業損失	55億60百万円
前年同期は137億49百万円の営業利益	

自動車向けは堅調に推移しているものの、スマートフォン向け等の受注減少に加え、為替の影響もあり販売額は減少しました。

その結果、売上高は1,672億5千3百万円（前年同期対比22.6%の減収）となりました。営業損失は、販売の減少、品目構成の変化、償却費の増加、および為替の影響等により、55億6千万円（前年同期は137億4千9百万円の営業利益）となりました。



フレキシブルサーキット (FPC)



その他事業

売上高	68億85百万円
前年同期対比	13.9% ↗
営業利益	5億25百万円
前年同期対比	60.0% ↗

特殊潤滑剤等のその他事業では、売上高は68億8千5百万円（前年同期対比13.9%の増収）となりました。営業利益は5億2千5百万円（前年同期対比60.0%の増益）となりました。



特殊潤滑剤

中空糸膜モジュール ~幅広いニーズに応えるNOKの膜モジュール~

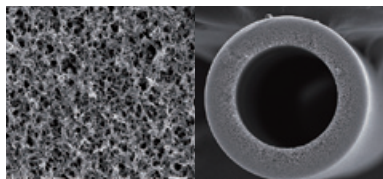
家庭用から産業用・公共施設・環境関連まで幅広いニーズに応えるNOKの中空糸膜モジュール。

日本はもとより米国・欧州・中国市場への販売拡大も期待され、来るべき水素エネルギー社会に向けた新技術・新素材の開発にも取り組んでいます。

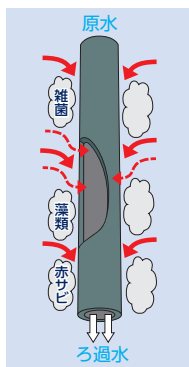
中空糸膜のメカニズム

中空糸膜の表面の穴（孔）が水を通しつつ異物をブロックし、ろ過水を得ます。

▼中空糸膜の拡大表面(左)と断面(右)



▶中空糸膜のメカニズム



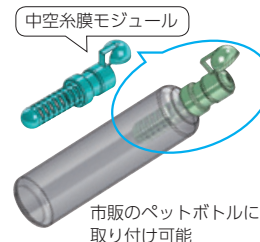
浄水器用膜モジュール

家庭用浄水器向けから、ペットボトル取り付け用まで、さまざまな場面での安心・安全な水の提供に役立てられています。

▼浄水器用膜モジュール



▼ペットボトル浄水器



産業用UF膜モジュール

工業用水の回収・精製等を中心に使用され、さまざまな過条件・処理環境に対応することができます。

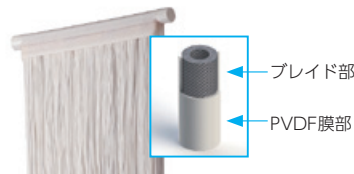
▼産業用UF膜モジュール



高強度ブレイドPVDF(※)膜

高強度のブレイド（組み紐）と耐薬品性に優れたフッ素系のPVDF膜を一体化。水の吸引を必要とする排水処理設備等において、安定したろ過能力を発揮します。

▼高強度ブレイドPVDF膜と模式図



※PVDF：ポリフッ化ビニリデン

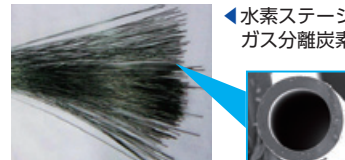
水素エネルギー社会に向けた新技術・新素材の開発

来るべき水素エネルギー社会に向け、炭素素材のガス分離膜や燃料電池用の加湿膜等、新技術・新素材の開発に取り組んでいます。

▼燃料電池用加湿膜



▼水素ステーション用ガス分離炭素膜



会社概要

(平成28年9月30日現在)

商 号	NOK株式会社
	(英文 NOK CORPORATION)
本 社 所 在 地	〒105-8585 東京都港区芝大門1丁目12番15号
電 話	03 (3432) 4211
ホームページアドレス	http://www.nok.co.jp
設 立	昭和14年12月2日
資 本 金	23,335百万円
従 業 員 数	3,176名 (当社グループの従業員数：47,401名)
主要な事業所	
支 店	仙台、水戸、宇都宮、熊谷、東京、松本、多摩、神奈川、富士、浜松、安城第一、安城第二、名古屋、大阪第一、大阪第二、広島、福岡
事業場	福島、二本松、北茨城、静岡、鳥取、熊本
研究所	湘南開発センター (藤沢)、東海膜開発センター (東海)

取締役・監査役および執行役員

(平成28年9月30日現在)

取締役	監査役
取締役会長 鶴 正 登	常勤監査役 藤 井 雅 信
取締役社長 土 居 清 志	常勤監査役 森 良 次
専務取締役 飯 田 二 郎	監査役(社外) 小 林 修 樹
専務取締役 黒 木 安 彦	監査役(社外) 小 川 秀 樹
専務取締役 渡 邊 哲 二	監査役(社外) 梶 谷 篤 篤
専務取締役 長 澤 晋 治	
取締役 鶴 二 俊 文	
取締役 小 林 健 作	
取締役(社外) 法 眼 誠	
取締役(社外) 藤 岡 誠	
執行役員	
常務執行役員 沢 木 新 一	執行役員 大 橋 一 寛
常務執行役員 矢 野 武 臣	執行役員 山 下 博 史
常務執行役員 中 村 哲 也	執行役員 柳 本 剛
常務執行役員 黒 木 雄 一	執行役員 小 林 伸 之
常務執行役員 藤 本 和 彦	執行役員 高 橋 則 幸
常務執行役員 菅 谷 良 裕	執行役員 樋 本 章 治
執行役員 土 屋 篤 信	執行役員 小 林 正 信
執行役員 増 本 義 人	執行役員 中 山 富 雄
執行役員 山 崎 幸 夫	

主要なグループ会社

シール事業

【主要製品】
オイルシール
Oリング
防振ゴム
樹脂加工品
ガasket
化学合成品
メカニカルシール

ユニマテック株式会社 (茨城県北茨城市)
NOKエラストマー株式会社 (福岡県嘉麻市)
フガク工機株式会社 (静岡県菊川市)
佐賀シール工業株式会社 (佐賀県嬉野市)
タイNOK Co.,Ltd. (タイ チョンブリー県)
無錫NOKフロイデンベルグ Co.,Ltd. (中国 江蘇省無錫市)
NOKアジア Co.,Pte.Ltd. (シンガポール)
関西NOK販売株式会社 (大阪府大阪市)
NOKフロイデンベルググループセールスチャイナCo.,Ltd. (中国 上海市)

電子機器
部品事業

【主要製品】
フレキシブルサーキット
プレジジョンコンポーネント

日本メクトロン株式会社 (東京都港区)
メクテック Corp. 台湾 (台湾 高雄市)
メクテックマニファクチャリングCorp.タイLtd. (タイ アユタヤ県)
メクテックマニファクチャリングCorp.珠海Ltd. (中国 広東省珠海市)
メクテックマニファクチャリングCorp.蘇州Ltd. (中国 江蘇省蘇州市)
メクテックプレジジョンコンポーネント タイ Ltd. (タイ アユタヤ県)
メクテック Corp. 香港 Ltd. (中国 香港)

ロール事業

【主要製品】
事務機用ロール製品

シンジータック株式会社 (神奈川県横須賀市)
久喜ロール工業株式会社 (埼玉県久喜市)
シンジータックベトナムCo.,Ltd. (ベトナム ハイフォン市)
シンジータック香港 Co.,Ltd. (中国 香港)

その他事業

【主要製品】
特殊潤滑剤
その他

NOKクリューバー株式会社 (茨城県北茨城市)



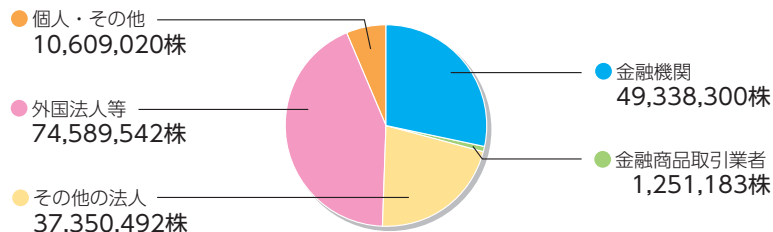
株式の状況

(平成28年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 600,000,000株
- 発行済株式の総数 173,138,537株
- 株主数 9,033名
- 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
フロイデンベルグ・エス・エー	43,457	25.1
正和地所株式会社	8,773	5.1
第一生命保険株式会社	8,000	4.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	7,227	4.2
トヨタ自動車株式会社	6,809	3.9
全国共済農業協同組合連合会	4,910	2.8
株式会社三井住友銀行	4,270	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,753	2.2
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND	3,664	2.1
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	3,571	2.1

● 所有者別株式数



事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120—232—711（通話料無料）
公 告 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nok.co.jp （ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告をすることができない場 合は、日本経済新聞に掲載して行います）
単 元 株 式 数	100株
上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第1部 略称：NOK（コード7240）

ホームページのご案内

当社の決算情報をはじめ、当社をより理解していただくための
さまざまな情報を掲載しております。

<http://www.nok.co.jp/ir/>

NOK IR

検索

トップページ



IR情報



【お知らせ】

1. 住所変更等のお手続きについて

(1) 株主様の住所変更等各種お手続きにつきましては、
株主様が口座を開設された口座管理機関（証券会社
等）で承ります。お手続きの詳細につきましては、
お取引のある証券会社等にお問い合わせください
（株主名簿管理人ではお取り扱いできませんので
ご注意ください）。

(2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きに
つきましては、口座管理機関である三菱UFJ信託銀
行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀
行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

2. 未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本
支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買取請求のご案内

～単元未満株式（100株未満）をお持ちの場合～

株主様が所有されている単元未満株式（100株未満の株式）
につきましては、証券市場での売買ができない等制約がござい
ます。単元未満株式は、当社に対し時価で売却（買取請求）で
きますので、ご希望の株主様は次の通りお問い合わせください。

- (1) 証券会社等の口座に記録された単元未満株式の買取請求
手続き・手数料等の詳細につきましては、お取引のある
証券会社等にお問い合わせください。
- (2) 特別口座に記録された単元未満株式は、当社所定の手続
きにより時価で売却（手数料無料）することができます。
お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行にお問
い合わせください。